

麻生田小だより

NO. 12 令和4年2月1日 文責 校長 木下浩文

【教育指針】 礼・学・体

【校訓】 かしこく 強く 美しく

【教育目標】 よりよい自他のために主体的に行動できる子どもの育成

【学校経営スローガン】 安全・安心で毎日来たくなる学校



2月を迎えて 新しい学年への準備を

あっという間に1月が終わり2月を迎えました。コロナの感染拡大及び「まん延防止等重点措置」適用下で、引き続き感染防止に努めながらの教育活動が続いています。学校では、これまで通り手洗い、換気、マスク着用、3密の回避等の防止策を徹底してまいります。その上で、2月は今年度のまとめや振り返りの時期です。3学期の始業式で話した「新しい学年への準備」に子どもも職員も取り組んでまいります。

コロナ感染拡大中 防止策の徹底と良識ある対応を

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い熊本県（市）は1月21日から2月13日まで「まん延防止等重点措置」が適用中です。熊本市立の学校でも学級・学年閉鎖、休校が相次いでいます。本校でも学級閉鎖を実施しました。児童に陽性者が出た場合は、2日前までの行動を確認し、保健所が濃厚接触者の有無を判断します。その際にポイントとなるのがマスク着用の有無です。授業や休み時間に一緒に活動してもマスクを着用している場合には濃厚接触者とならないようです。また、体育や給食でマスクをしていない場合でも、近距離で15分以上の接触（会話等）がない場合は濃厚接触者とならないようです。学級閉鎖や休校については新たな判断基準が市教委より示されましたので、今後はそれに従って判断していきます。学校ではマスク、手洗いなどこれまでの感染防止策を徹底するとともに、右のような活動を一時停止して感染防止に努めています。ただし、それでも感染者は出てくると思います。病気ですので感染した児童やご家族には何の非もありません。「いじめのない学級」の実現のため、陽性者が発生した場合にも、いじめや差別につながらないように取り組んでいきます。

授業で停止する活動

- ・大きな声で話す
- ・合唱
- ・リコーダー
- ・鍵盤ハーモニカ
- ・調理実習
- ・密集する運動
- ・接触する運動

火災避難訓練 抜き打ちでもスムーズな避難



26日に火災避難訓練を実施しました。今回はこの週に訓練があることだけを伝え、避難経路の確認や注意点などを指導しましたが、いつ、どこから出火するかは事前に知らせず実施しました。業間の休み時間に給食室から出火したとの放送を聞き、子どもたちは運動場や教室、廊下から各自の判断で運動場に避難しました。大きな混乱もなくスムーズな避難ができました。これまでの訓練の成果が出たようです。ただし、運動場では非常ベルが聞こえず、放送を頼りに避難することが必要だともわかりました。「命を大切にする指導」の1つとして今後も工夫しながら実施していきます。

8の字タイム 縄跳びで寒さに負けない体づくり

麻生田小では仲間づくりと体力づくりを目的として8の字タイムを実施しています。これは、1月に数回、昼休みの終わり10分間に学級ごとに縄跳びに挑戦する取組で、「熊本市わくわくチャレンジ長縄フェスタ」に記録を申請しています。感染防止に留意しながらも「仲間と楽しい活動」の一環として取り組んでいます。

2月の学校行事

- 1日(火) 全校朝会
 - 15日(火) 安全点検
 - 16日(水) レインボータイム
 - 17日(木) レインボータイム
 - 21日(月) 学級懇談会(オンライン)
 - 22日(火) 防犯パトロール
 - 25日(金) いじめ防止対策委員会
- ※コロナ禍で変更、中止があります。



お年玉で本を購入

19・20日に新年恒例の「お年玉図書販売」が体育館で行われ、128人の児童が好きな本を購入しました。「読書の習慣化」に取り組んでいる麻生田小の特色ある素晴らしい行事だと言えます。今年はコロナ感染防止のため、その場での受け渡しを中止し、申込書を提出して本は後日担任から手渡す方法に変更しました。本が好きな子どもをもっと増やしていきたいと思います。